

寿湯だより7月号

発行日 平成25年07月01日

NO. 83

作成者 長沼 雄三

住所 東京都台東区東上野5-4-17
銀座線稲荷町駅徒歩2分 JR 線上野駅徒歩10分
電話 03-3844-8886
HP アドレス <http://www7.plala.or.jp/iiyudana/>

料金 大人450円 小学生180円 幼児80円
サウナ プラス200円 タオルセット50円
リンスインシャンプー・ボディーソープ無料
営業時間 12:00~深夜1:30 (最終受付1:05)
定休日 第3木曜日 (祝日の場合前日水曜)

生アロエ湯

7月15日の月曜祝日は薬湯と露天風呂が生アロエ湯に！去年大好評でしたので2年連続の実施です。当日は先着750名様にヤクルトプレゼント！

高齢者入浴券使用できます。

当店では台東区役所発行の高齢者入浴券がご利用いただけます。ご利用の際は1枚につき50円の負担となります。有効期限は平成26年3月31日までとなっております。新規のお客様は直接区役所2階の高齢福祉課にてお申し込み下さい。

めぐりんで湯めぐりスタンプラリー

7月中めぐりに乗って台東区内の銭湯5軒に入浴スタンプを押してもらってください。スタンプ5個集めたお客様先着1,000名様に「めぐりんオリジナルタオル」プレゼント！

*店主からのひとこと

先日（とはいっても4月ですが）銭湯の研究をしに名古屋へ行ってきました。なぜ名古屋かというとスーパー銭湯発祥の地と言われる名古屋でいかに普通の銭湯が生き残るために努力しているかを知りたかったからです。2日間で7軒の銭湯を回りました。小さな店舗ながらできることを最大限に生かし頑張っている銭湯はお客様も多く活気がありました。私自身も可能なサービスをひとつでも多く提供したいと思っていますし、どんどん新しいことを取り入れたいタイプなので同じような思考の経営者は共感します。しかし私の考えとは少しかけ離れたタイプの経営者が一人いて驚かされることが多くありました。その経営者とは名古屋市で萩の湯という銭湯を営む方です。理工学部出身とあって省エネにかける情熱が人一倍、勉強になることばかりでした。まず太陽熱を利用した温水器を屋根の上に取り付け2割前後燃料費を削減しています。他にも重油ボイラーから廃棄される蒸気の再利用で地下水を温めたり、浴槽の配管やろ過機には熱を逃がさないよう保温シートを入念に巻いたり、普通の銭湯なら捨てている余熱も全て使い果たすといった考えでした。寿湯でも排水を利用した温水器（ほとんどの銭湯で利用されている）で燃料費を2割程度削減できていますが、それ以外でも萩の湯さんのように工夫すればもっと省エネが期待できるのではないかと思います。寿↑

薬湯の予定

7月

1	月	玉露カテキン	16	火	コラーゲン
2	火	ひまわり	17	水	笹の葉
3	水	レモン	18	木	定休日
4	木	檜	19	金	マスカット
5	金	さくらんぼ	20	土	宝寿湯
6	土	コラーゲン	21	日	紫根
7	日	笹の葉	22	月	マンゴー
8	月	マスカット	23	火	玉露カテキン
9	火	宝寿湯	24	水	レモン
10	水	紫根	25	木	檜
11	木	マンゴー	26	金	コラーゲン
12	金	玉露カテキン	27	土	笹の葉
13	土	レモン	28	日	マンゴー
14	日	檜	29	月	マスカット
15	月	生アロエ湯	30	火	宝寿湯
			31	水	紫根

* 上記は生アロエ湯を除き全て入浴剤を使用します。

★7月の露天風呂入浴剤（日曜）★

7日、14日クラリセージゼラニウム 21日、28日塩ミント

↓湯ではかつて薪を使ってお湯を沸かしていました。薪を使えば基本的に燃料費は無料になります。そうすると節約はあまり考えなくなります。また10年前は重油自体も安価で購入できる時代でした。現在の価格は10108円ですが当時は30円前後と今考えれば破格の値段でした。普通の銭湯では夏から冬にかけて1日におおよそ80~110重油を消費します。今では1ヶ月26日営業すれば冬場で月2860030万円の重油代がかかりますが10年前はそれが月8万円だったのです！そうなる重油を使う銭湯でも省エネなんてあまり気にしないですね。省エネ器具をつけても器具代を省エネでカバーできませんから。そのため設備業者も省エネに関して技術を伸ばすことはできませんでした。しかし今後はよりいっそう燃料費にコストがかかる時代です。萩の湯さんのようにアイデアを膨らませ小さな省エネを積み重ねていかないと生き残れないかもしれません。私の中では夏脱衣場の床に地下水の配管を通す省エネクーラーが浮かびます。床が冷たくなり地下水の温度も上がる一石二鳥ですから。結露が難しい部分ですけど。他にもアイデアを膨らまし省エネに力をいれたいですね！